

第6回船橋市民アンケート

1 調査の目的

新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の影響による消費者行動や意識を把握することを目的とした調査を実施し、その結果を今後の事業や施策の検討資料として使用する。今回は、その第6回調査となる。

2 調査の実施概要

(1) 調査期間

| 回数 | 調査期間 | 調査対象年月 | 比較した年月 | 備考 |
|-----|-------------------|------------|------------|---------------|
| 第1回 | 2021 (R3) 9.15~21 | 2021. 8月 | 2019. 8月 | コロナ発生の約1年半前 |
| 第2回 | 2022 (R4) 1.21~25 | 2022. 12月 | 2019. 12月 | コロナ発生の約2年前 |
| 第3回 | 2022 (R4) 6.22~26 | 2022. 6月 | 2021. 6月 | コロナ発生から約1年半後 |
| 第4回 | 2022 (R4) 9.15~20 | 2022. 9月 | 2021. 9月 | コロナ発生から約2年半後 |
| 第5回 | 2023 (R5) 1.27~31 | 2022. 12月 | 2021. 12月 | コロナ発生から約3年後 |
| 第6回 | 2023 (R5) 7.21~25 | 2023. 5~7月 | 2023. 1~4月 | 5類移行 (5/8) 前後 |

・2019 (R2) 年1月15日に日本国内で第1例目の陽性結果が確認され、同年4月7日には緊急事態宣言が発表された。第1~2回調査はコロナ発生前と比較して、第3~5回調査はコロナ発生後と比較して、今回の第6回調査では、新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類に移行 (R5.5.8) されたことから、その前後を比較して回答を得た。

(2) 調査方法

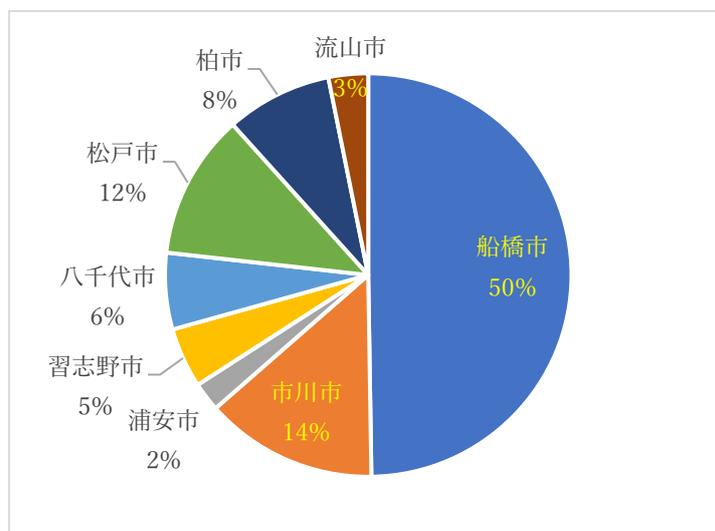
株式会社クロスマーケティングによるインターネットリサーチを用いた調査

(3) 調査対象

| | |
|---------------|------|
| 全体合計 | 600人 |
| うち船橋市在住者 | 300人 |
| うち船橋市以外の地域在住者 | 300人 |

(4) 調査地域 (千葉県内)

葛南地域 … 船橋市 (50.0%) ・ 市川市 (14.0%) ・ 浦安市 (2.0%) ・ 習志野市 (5.0%) ・ 八千代市 (6.0%)
東葛地域 … 松戸市 (12.0%) ・ 柏市 (8.0%) ・ 流山市 (3.0%)



- (5) 回答者年齢層
 - 全体 20代～60代（平均 45.05歳）
 - うち船橋市 20代～60代（平均 45.22歳）
- (6) 回答者性別構成
 - 全体 男女 各 300人
 - うち船橋市 男女 各 150人
- (7) 回答者婚姻状況
 - 全体 未婚 38.7%／既婚 56.8%／離別・死別 4.5%
 - うち船橋市 未婚 37.7%／既婚 58.3%／離別・死別 4.0%

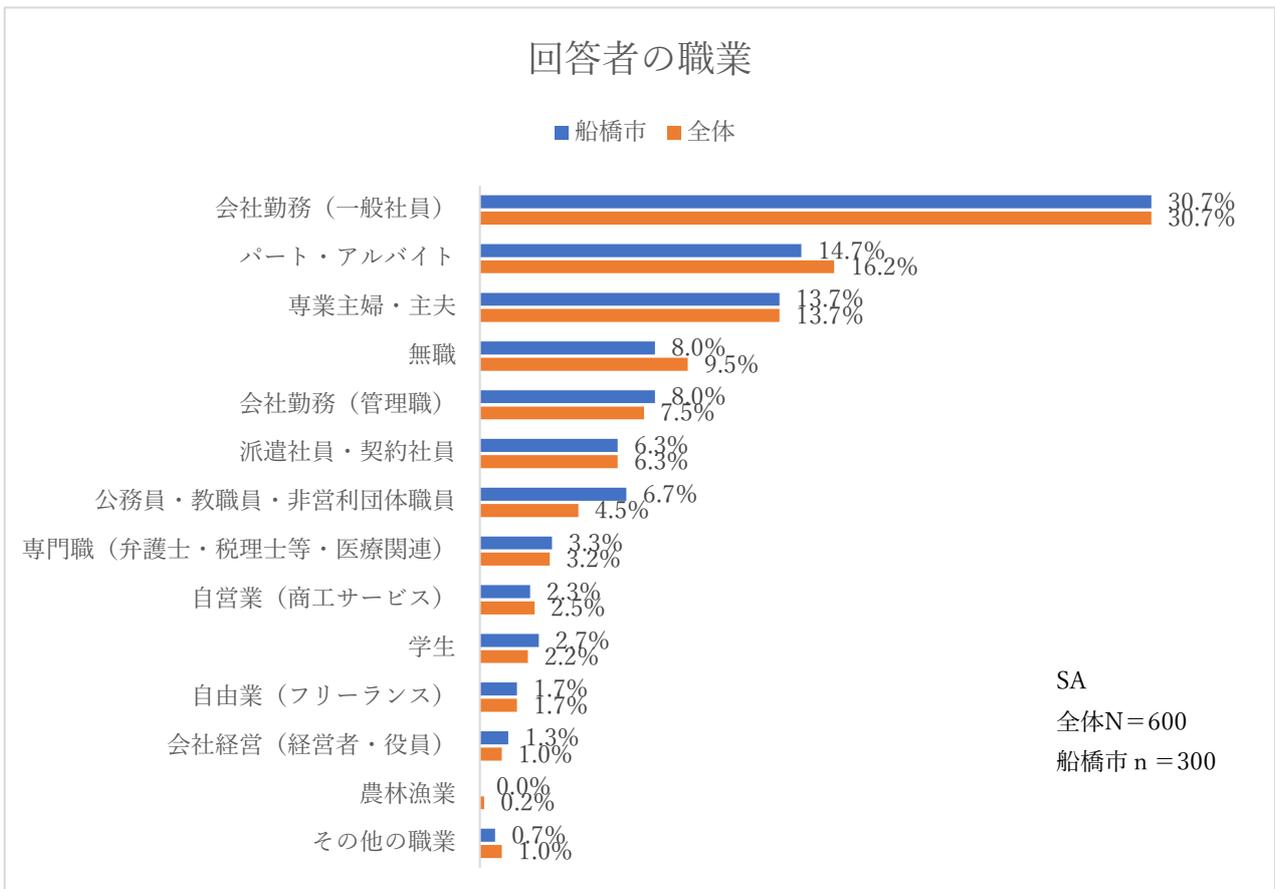
3 調査結果の表記について

- 比率は全て百分率で表し、小数点第2位を四捨五入して算出している。このため、百分率の合計が 100.0%にならないことがある。
- 基数となる実数は N/n として掲載し、各グラフの比率は、N/n を母数とした割合を示している。
- 1人の回答者が複数回答する設問については、その設問の比率が 100.0%を上回ることがある。

4 回答者の属性

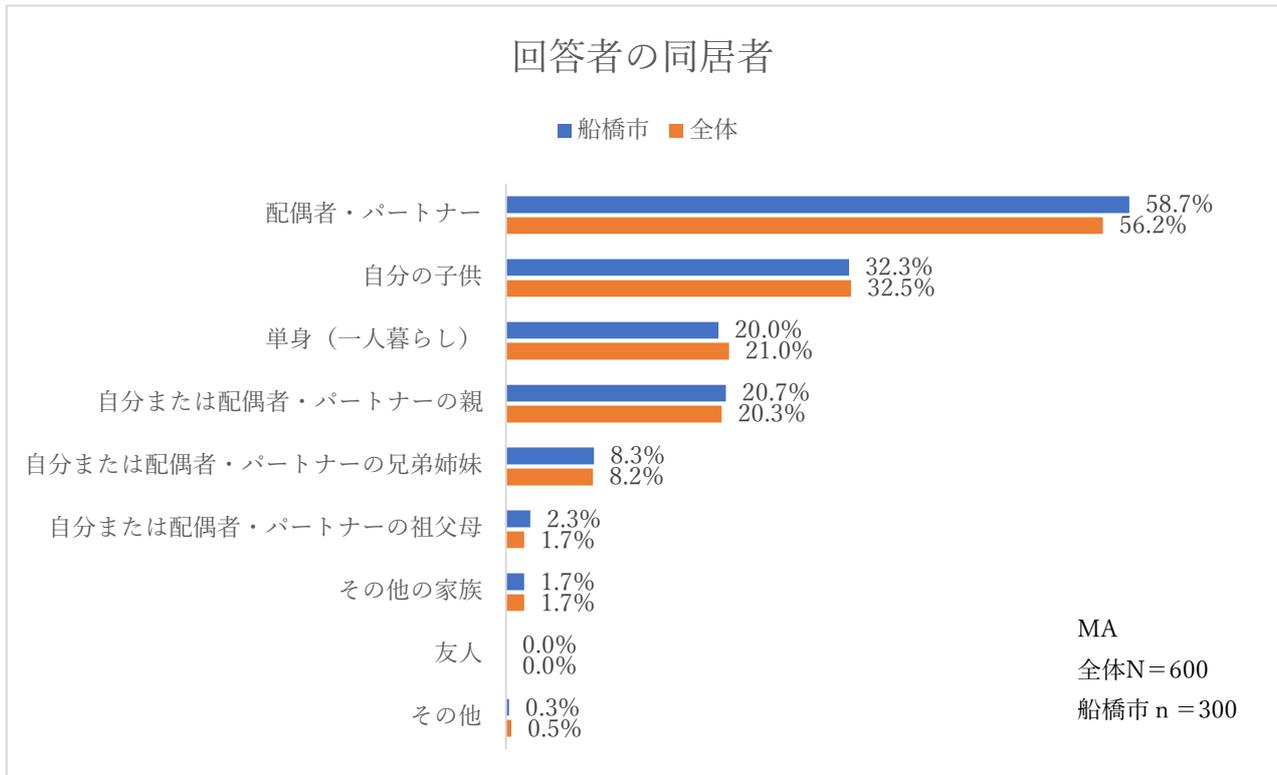
(1) 回答者の職業（単一回答）

回答者の職業は「会社勤務（一般社員）」が全体、船橋市ともに 30.7%と最も多くなっている。次いで「パート・アルバイト」が全体で 16.2%、船橋市が 14.7%、「専業主婦・主夫」が全体、船橋市ともに 13.7%と続いている。



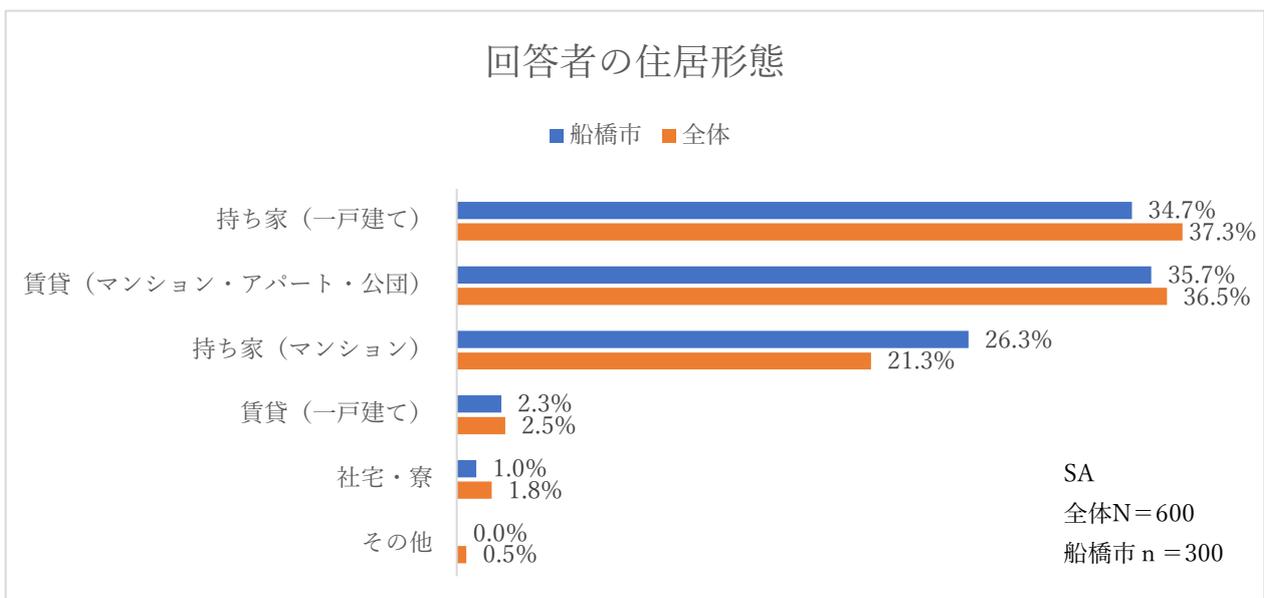
(2) 回答者の同居者（複数回答）

回答者の同居者は「配偶者・パートナー」が全体で56.2%、船橋市が58.7%と最も多く、次いで「自分の子供」が全体で32.5%、船橋市が32.3%となっている。なお、「自分の子供」の同居人数は、全体で1.62人、船橋市が1.59人となっている。



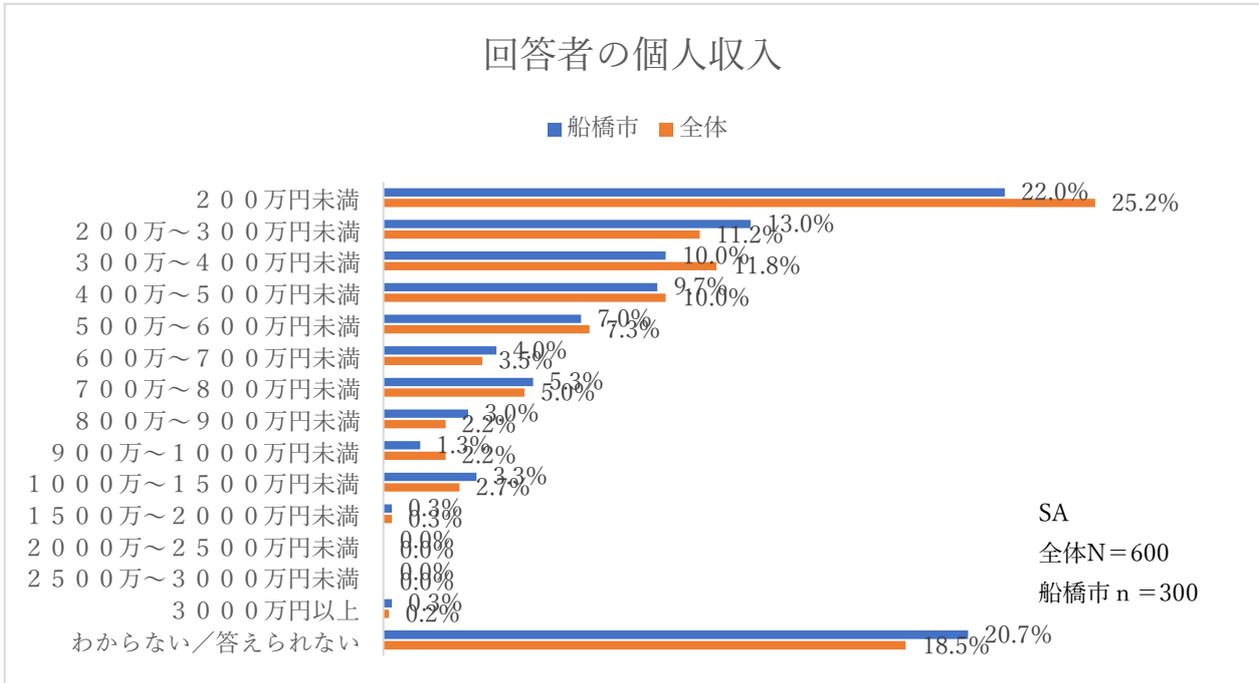
(3) 回答者の住居形態（単一回答）

回答者の住居形態は、全体では「持ち家（一戸建て）」が37.3%と最も多く、次いで「賃貸（マンション・アパート・公団）」が36.5%、「持ち家（マンション）」が21.3%となっている。船橋市では「賃貸（マンション・アパート・公団）」が35.7%と最も多く、次いで「持ち家（一戸建て）」が34.7%、「持ち家（マンション）」が26.3%となっている。



(4) 回答者の個人年収（単一回答）

回答者の個人年収は、全体では「200万円未満」が25.2%と最も多く、次いで「300万円～400万円未満」が11.8%、「200万円～300万円未満」が11.2%となっている。船橋市では「200万円未満」が22.0%と最も多く、次いで「200万円～300万円未満」が13.0%、「300万円～400万円未満」が10.0%となっている。



(5) 回答者の世帯年収（単一回答）

回答者の世帯年収は、全体では「300万円～400万円未満」が8.8%と最も多く、次いで「500万円～600万円未満」が8.7%、「400万円～500万円未満」が8.3%となっている。船橋市では「400万円～500万円未満」と「500万円～600万円未満」が8.7%と最も多く、次いで「600万円～700万円未満」と「1000万円～1500万円未満」が8.3%となっている。

